

市民生活に関わる予算

※「令和6年度予算重点事項」のうち、市民生活に直接的に関係する予算で、年度内に完成する施設や新規・拡充する施策をまとめた。

1 年度内に完成する施設

施設	内容	予算額
六名公園便所	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した公衆便所を更新 	公園便所更新業務 公園整備工事請負費のうち 六名公園分 138,000千円 市産材調達管理基金繰出金 5,000千円
るんびに一保育園	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年2月完成予定（令和7年4月供用開始予定） 既存園舎の建替えに係る建設費に対し補助 定員20人増（120人→140人） 	私立保育園等園舎建替等支援業務 229,188千円
（仮）西部学校給食センター	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年10月完成予定（令和7年1月供用開始予定） 食物アレルギー除去食（乳・卵）の提供 緊急避難設備、備蓄倉庫など防災機能を設置 	（仮）西部学校給食センター整備運営業務 3,220,001千円

2 新規・拡充する施策

	施 策	内 容	予 算 額
新	災害ケースマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 岡崎市災害ケースマネジメント推進会議を設置 様々な分野の団体と連携し、被災者の自立・生活再建を重層的に支援する体制整備と人材育成 	災害ケースマネジメント等関連業務 527千円
新	既存建築物断熱改修費の補助	<ul style="list-style-type: none"> 既存建築物（住宅用）断熱改修費の一部を補助 補助率：3分の1（上限24万3千円） 	地域脱炭素移行推進業務 地域脱炭素移行推進事業費補助金のうち 既存建築物断熱改修分 2,430千円
新	犯罪被害者等の支援	<ul style="list-style-type: none"> 犯罪被害者等に対し、支援金の支給、ホームヘルパーの派遣及び配食サービスを実施 岡崎市犯罪被害者等支援条例を制定（令和6年4月施行） 	犯罪被害者等支援業務 876千円
新	難聴高齢者補聴器購入費の補助	<ul style="list-style-type: none"> 身体障がい者手帳の交付対象にならない軽・中等度難聴の高齢者に対し、補聴器購入費用の一部を補助 補助率：2分の1（上限2万円） 	難聴高齢者補聴器購入補助業務 800千円
拡	送迎付介護予防教室の実施	<ul style="list-style-type: none"> 通いの場へ参加が困難な高齢者に対し、送迎付きの介護予防教室を実施 	介護予防普及啓発業務 介護予防教室開催委託料のうち 送迎付介護予防教室分 5,280千円
拡	障がい児・者の相談支援体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援事業所を6事業所から8事業所に拡大（又は相談員2名を増員）し、相談員を14人から16人に増員 	障がい者地域生活支援業務のうち 相談支援事業委託料 107,742千円（8事業所分）

	施 策	内 容	予 算 額
拡	保育園管理システムの導入	<ul style="list-style-type: none"> ・公立保育園及びこども園に、保護者との連絡や登降園時間の管理などができるシステムを導入 ・こども園1園から保育園及びこども園17園に拡大 	保育園管理運営業務 園舎整備業務（保育園） こども園管理運営業務 園舎等整備業務（こども園）のうち 消耗品費、通信運搬費、通信設備架 設料、機器賃借料、施設整備工事請 負費 22,535千円（17園分）
拡	電子黒板の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・市内全中学校及び全小学校上学年（4～6年生）に加え、下学年（2～3年生）の普通教室に電子黒板を整備 	情報教育推進業務のうち 電子黒板整備委託料 102,841千円
拡	少人数学級の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・小学1年生に加え、2年生で32人学級を実施 	職員給与費等 80,275千円（1・2年生分）
新	夜間学級の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間学級を中学校5校に設置 	児童生徒健全育成推進業務のうち 校内夜間学級支援員報償金 590千円
拡	校内フリースクールの設置	<ul style="list-style-type: none"> ・市内全中学校に加え、小学校3校に校内フリースクールを設置 	児童生徒健全育成推進業務のうち 報酬、職員手当等、共済費、旅費、 消耗品費、庁用器具購入費、継続契 約集合支払特別会計繰出金（電話 料） 6,669千円 （うちR5補正予算1,589千円）